



平成28年8月31日

各位

上場会社名 株式会社 西松屋チェーン
 代表者 代表取締役社長 大村 禎史
 (コード番号 7545)
 問合せ先責任者 執行役員総務部長 小紫 靖
 (TEL 079-252-3300)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年6月16日に公表した平成29年2月期(平成28年2月21日～平成29年2月20日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年2月21日～平成28年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	67,357	3,650	3,736	2,307	35.60
今回修正予想(B)	68,168	4,180	4,280	2,670	41.20
増減額(B-A)	811	530	544	363	
増減率(%)	1.2	14.5	14.5	15.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年2月期第2四半期)	65,252	2,514	2,618	1,601	24.51

平成29年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年2月21日～平成29年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	138,000	7,529	7,700	4,784	73.87
今回修正予想(B)	138,000	8,520	8,700	5,500	84.86
増減額(B-A)	—	991	1,000	716	
増減率(%)	—	13.1	12.9	14.9	
(ご参考)前期実績 (平成28年2月期)	132,810	5,910	6,106	3,797	58.25

修正の理由

- 当第2四半期累計期間は、売上高については、季節商品の入れ替えが順調に進んだことで、繊維部門において正価での販売が進みました。また、自社開発プライベートブランド商品の販売が計画通り進んだことで、既存店売上高前年比が102.6%と好調に推移いたしました。利益面においては、計画精度が向上し、値下げロス率が前年度より改善したことに加えて、円高の進行により仕入原価が低減し、売上総利益率が改善いたしました。販売費及び一般管理費については、広告宣伝費等の効率化が進み計画内に収まりました。その結果、営業利益、経常利益および四半期純利益は、平成28年6月16日公表の業績予想を上回る見込みであります。
- 当第2四半期累計期間の業績予想を踏まえ、下期における為替レート等の前提を見直した結果、通期の営業利益、経常利益、当期純利益が平成28年6月16日公表の業績予想を上回る見込みでありますので上記のとおり修正いたします。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上